

～弾道ミサイル落下時の行動についてのお知らせ～

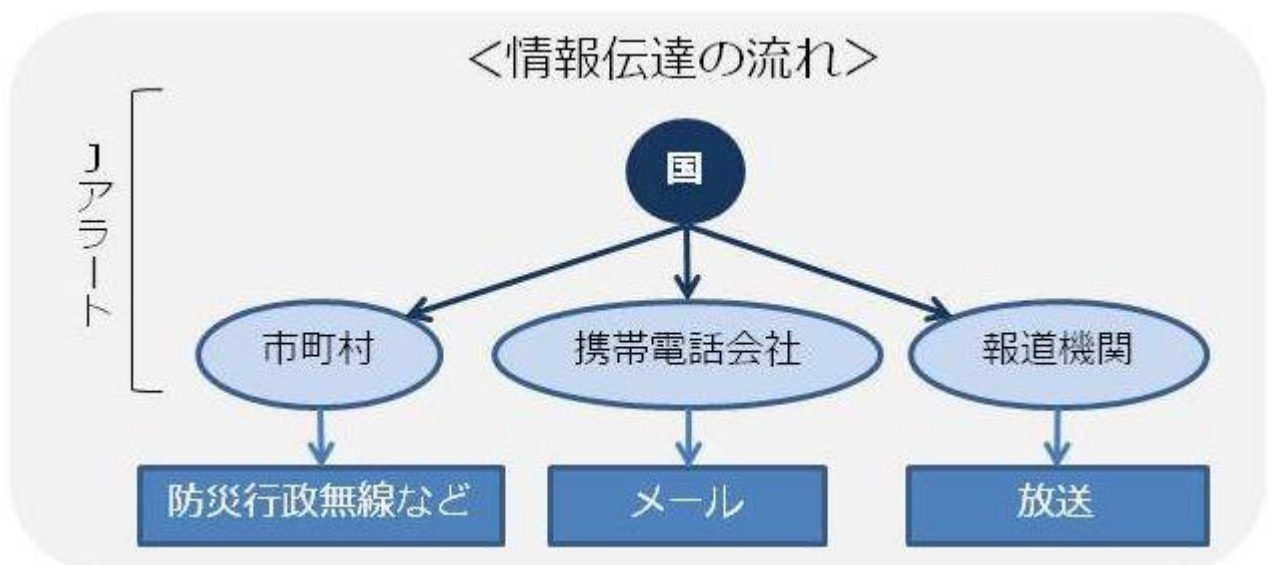
近年、北朝鮮により、弾道ミサイル発射や核実験が繰り返されています。

市民の皆さまは、いざという時の備えとして、日ごろから国や県からの情報に注意してください。

万が一、弾道ミサイルが落下した際は、市は、国や県などともに対応してまいります。市民の皆さまも冷静に、以下の行動を心がけてください。

1 情報の伝達（警報について）

1. 万が一ミサイルが発射されて、国が福岡県に影響が及ぶ可能性があるとして判断した場合、全国瞬時警報システム（Jアラート）により、国からうきは市等へ警報が伝達されます。
2. 市民の皆さまには、以下の方法で警報が伝達されます。
 - Jアラートと連動した、うきは市防災行政無線の戸別受信機、屋外拡声器を通じてサイレン音が流れ、音声で警報の内容をお伝えします。
 - 携帯電話に、緊急速報メール（ソフトバンク、KDDI、ワイモバイル）やエリアメール（ドコモ）として緊急情報が配信されます。
 - テレビやラジオで緊急情報が放送されます。



2 警報を受けた場合取るべき行動

弾道ミサイルは、発射されてから極めて短時間で着弾します。

警報を聞いた場合は、早急に以下の行動を取ってください。

(1) 屋外にいる場合

爆風や破片から身を守るために、近くにある、できるだけ頑丈な建物(コンクリート製の建物など)などに避難してください。

周囲に適当な建物がない場合は、物陰に隠れるか、地面に伏せて頭を守ってください。

(2) 屋内にいる場合

爆風でガラスが割れるおそれがあるため、窓からなるべく離れてください。

その後は、情報に注意しながら、国や自治体からの指示に従い、冷静に行動してください。

3 参考資料

(別添) 弾道ミサイル落下時の行動について

(別添) 弾道ミサイル落下時の行動に関するQ&A